

## 植物多様性センターの「テントウムシのレストラン」

学習園の低茎草地にはヨモギがたくさん生えています。ご存じのとおり、ヨモギは草餅などに入れる野草としても知られる香りの良いキク科の植物です。その中になぜかテントウムシが多く集まっている群落があります。よく見ると、どうやら虫こぶがついているようです。室内で観察してみると、膨らんだ葉の中から小さなアブラムシが出てきました。ヨモギのところにいたナナホシテントウは、これを食べていたのですね。



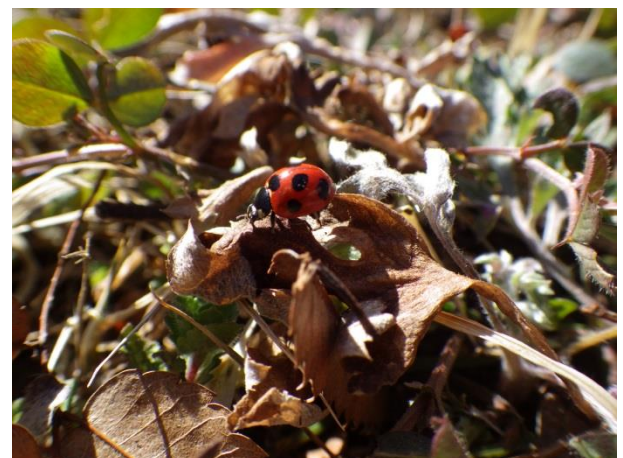
正常なヨモギ：白い毛が密生して青みがかった銀白色に見える



ヨモギハベリマキフシ：葉が裏側に巻く、ピンクの虫こぶ



ヨモギクダナシアブラムシ：虫こぶには赤いアブラムシがいる



ナナホシテントウ：ヨモギの周りで活発に活動している